





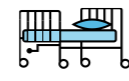





患者氏名: \_\_\_\_\_ さま 病名/症状: 慢性腎不全 \_\_\_\_\_

○入院予定説明書に基づいた医療を行ないます。この説明用紙は入院時に必要になるため必ずご持参ください。【予定入院数 3~4週間】

日付	入院日~	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	手術前日まで	術前	術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日~退院
治療 薬剤	常用薬とお薬手帳を持参してください 持参されたお薬を確認し、医師の指示のもと内服します  	午前中より点滴をおこないません 手術着、T字帯に着替えます 入室 _____ 5分前に手術室へ向かいます	病室後より、心電図モニターを装着し、足に血栓予防の機械を翌朝までつけます	医師の診察後に点滴が終了となります 	腹膜透析液を500ml お腹にいれてすぐに出します(洗浄)	腹膜透析液を1000ml お腹にいれてすぐに出します(洗浄)	腹膜透析液を500ml 1.4時間お腹にためて排液します	腹膜透析液を1000ml 1.4時間お腹にためて排液します	腹膜透析液を1500ml 1.4時間お腹にためて排液します	腹膜透析液を2000ml 1.4時間お腹にためて排液します	腹膜透析バッグ交換を開始します 6時~14時 14時~22時 22時~6時 
検査 処置	手術前検査があります ・採血 ・尿検査 ・腹部/胸部レントゲン ・肺機能 ・腹部CT *内容が変更することもあります										
指導	看護師より入院生活や手術について説明があります				看護師と一緒に、腹膜透析の練習をします(ご家族と一緒に練習します)		腹膜透析手帳の書き方を練習します 	腹膜透析の合併症についてお話しします	日常生活についてお話しします	災害時、緊急時についてお話しします	出口部ケア、チューブの固定方法、シャワー浴の方法についてお話しします 管理栄養士より食事の指導があります
活動 安静	制限はありません 	シャワー浴はできません ご希望される場合は清拭をします	手術後から翌朝までは、ベッド上安静です 	シャワー浴はできません ご希望される場合は清拭をします 医師の診察後に、歩行可能となりますがお腹のチューブが引っ張られないよう注意します							
食事 特別な栄養管理 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	治療食をお出しします 21時より絶食になります 	飲水可能な時間のご案内があります (手術時間によって異なります)	食事、水分がとれます 	朝のお腹の状況で、食事が開始となります	治療食をお出しします						
排泄	尿量測定をします	手術室でお小水の管をいれます		医師の診察後にお小水の管をぬぎます 尿量測定は継続します	尿量測定は継続します						
その他	下記の書類を提出していただきます ・入院誓約書・保険証 ・手術同意書 準備して頂く物 ・T字帯 手術前日までに麻酔科医より手術の説明があります		システム会社から届いた物品を確認します ・くり〜んフラッシュ またはむきんエース ・説明ファイル ・腹膜透析手帳 ・スケール表	必要物品について説明します 自宅で準備するもの ・はかり ・体重計 ・薬液かけ(S字フック) ・血圧計 自宅で腹膜透析をおこなう場所についてお話しします	準備して頂く物 ・カテーテルバック ・シャワー時に使用するパウチ						退院時にもってかえるもの を確認します ・くり〜んフラッシュor むきんエース ・かご ・スケール表 ・腹膜透析手帳 ・説明ファイル ・カテーテルケアキット ・マスクン液 ・入浴パッドとカテバッグ
看護計画	入院生活を安全に過ごしていただくために、誤認防止、転倒・転落防止、感染症対策に努めていきます										

説明した看護師 \_\_\_\_\_

20 年 月 日

パス表に基づき、説明を受け承諾いたしました。

本人またはご家族: \_\_\_\_\_

○経過説明の内容は標準的なものであり、年齢、合併症により  
 予定している治療内容や入院期間の変更が生じることがあります。